

割引債ファクトシート

信用力の高い短期投資の機会

IFCの割引債

IFCは2009年にディスカウント・ノート（割引債）・プログラムを開始し、特定の貿易金融やサプライチェーン・イニシアティブを支援すべく、追加的な資金調達及び流動性の管理を行ってきました。

また、本プログラムにより、IFCは国際機関として初めて、オフショア人民元建て割引債を導入し、顧客に対し短期現地通貨建ての融資供与の実現性を拡大することを目指しました。これは、投資家に短期投資のための安全な手段を提供すると同時に、新興市場における開発プロジェクトに資金を提供するための重要な金融ソリューションでもあります。

2025年度、IFCは87億ドルの割引債を発行しました。2025年6月末日時点でこのプログラムによる発行残高は24億ドルです。

2020年度から2025年度に
年間100億ドル程度の資金を調達

平均年間取引件数

200

割引債の特徴

- ・ 米ドル及び人民元でご利用頂けます。
- ・ 満期は翌日物から360日間の範囲です。
- ・ 最低注文額は満期日毎に額面金額合計100,000ドルです。
- ・ 13のディーラーを通じて提供します。
- ・ bearer formにてのみ使用できます。
- ・ Bloomberg IFC<go>11 and ADN<go>8にて日々の価格を提示しています。
- ・ 米ドルの割引債はFedwireを通じ決済し、人民元の割引債は香港のリアルタイムグロス決済（RTGS）により決済します。

ディーラー及び財務代理人

米ドル建て割引債のディーラー

- ・ Barclays Capital
- ・ BofA Securities
- ・ CastleOak
- ・ Jefferies
- ・ JP Morgan
- ・ Mesrirow
- ・ Mizuho
- ・ Nomura
- ・ UBS
- ・ Wells Fargo

ニューヨーク連邦準備銀行が
財務代理人となります。

人民元建て割引債のディーラー

- ・ Standard Chartered Bank
- ・ HSBC
- ・ Mizuho
- ・ Nomura
- ・ JP Morgan
- ・ Credit Agricole

IFCの人民元建て割引債は、セントラル・マネーマーケット・ユニット（Central Moneymarkets Unit）、ユーロクリア（Euroclear）、クリアストリーム（Clearstream）を通じて清算され、香港のリアルタイムグロス決済（Real Time Gross Settlement）により決済されます。Citiが財務代理人となります。

IFCについて

IFCは世界銀行グループの一員である。IFCは、新興市場の民間セクターに特化した世界最大規模の開発機関です。新興国において市場及び機会を創出するために、IFCは持てる資金、知見そして影響力を生かし世界100カ国以上で活動しています。居住可能な地球において貧困のない世界の実現に向け、民間セクターによる解決策の活用や民間資金の動員に取り組み、2025年度、IFCは新興国の民間企業及び金融機関に対し過去最高となる717億ドルの投融資を承諾しました。更なる情報はwww.ifc.orgをご参照下さい。

国際金融公社（IFC）の信用プロファイルは、強固な資本基盤、極めて強固な流動性及び資金調達態勢、強固なリスク管理、並びに公社を支援する強い意思と能力を有する高格付け株主の存在を反映している。

MOODY'S INVESTOR SERVICES, 2025年1月

図 1: IFCの株主

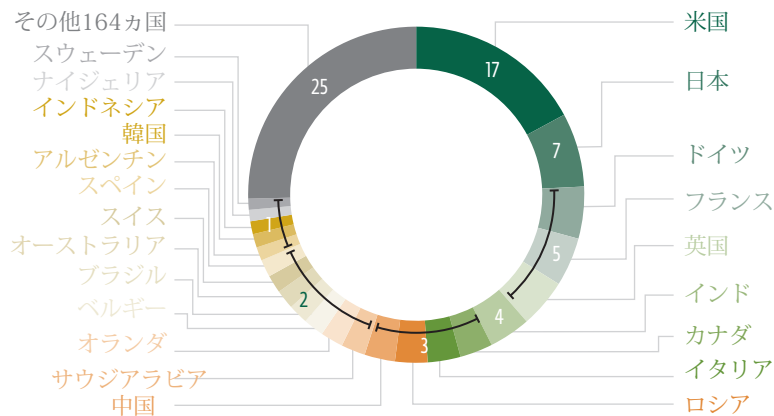
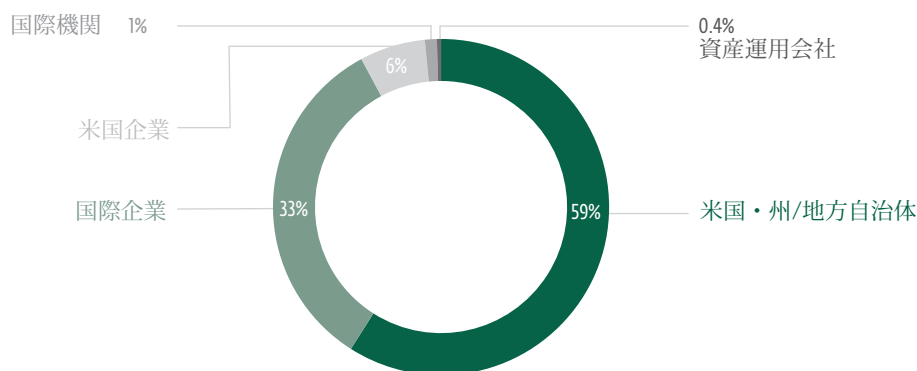


図 2: 2025年度投資家分布



私達の提供する価値

- 世界銀行グループの一員であるIFCの使命は、居住可能な地球上において極度の貧困を撲滅し、繁栄の共有を促進することです。
- 私達は新興国の民間部門への投資を通じて持続可能な成長を促進します。
- IFCは60年以上に亘り新興国市場における経済成長・発展を支援するために資本市場において資金を行ってきました。
- IFCは経済・金融の不確実性が高まる中、景気循環を緩和する（カウンターシクリティカルな）役割を果たします。
- 私達は新興国の再生可能エネルギー、農業、保健、教育及び金融市場を含む幅広い分野においてアドバイザー・サービスも提供しています。

AAA格付を有する強み

- 株主は186カ国、資本金の50%以上がAAA/AAの格付を有する国々
- 強固な資本基盤を確立、設立（1956年）以来の利益計上による内部留保の蓄積によるもの
- 十分な流動性バッファを維持、保守的な流動性カバレッジ比率 (LCR) 及びレバレッジ比率によるもの
- 多様な投資家層にグローバルな資本市場においてアクセス可能
- 極めて分散された投融资ポートフォリオを保有、135カ国において2,100以上の企業と取引
- S&P及びMoody'sより継続してAAA/Aaaの格付を取得、1989年の初取得時より継続
- バーゼル規制の下で0%リスクウェイトを維持



安定した見通しは、S&Pグローバル・レーティングスがIFCが引き続き高い資本基盤、強固な流動性、そして堅固なリスク管理方針を維持すると予想していることを反映しています。IFCは、近年の業務・財務モデルの見直しにより、民間セクター投資の更なる動員、極度の貧困撲滅と共有繁栄の促進を目指す「ワン・ワールドバンク」戦略における中核的役割を果たす体制が整ったことから、今後もその使命を果たし続けると予想されます。

S&P, GLOBAL RATINGS, 2025年5月



本資料はIFCが発行する債券の購入を提案・推奨するものではありません。

Photo credit: Prince Prasun/IFC

連絡先

割引債

Umpai Israngkura Na Ayudhya
Senior Financial Officer
uisrangkuranaayudhya@ifc.org

資金調達

funding@ifc.org

インベスター・リレーションズ

investors@ifc.org